

— 合い言葉は「あいさつ・がんばり・思いやり」 —

矢場川



令和3年3月24日

矢場川小学校

学校だより第16号

文責 尾花 久

左側 QR コードで本校 HP がご覧いただけます。

〈学校教育目標〉 1 進んで学ぶ子 2 やりぬく子 3 思いやりのある子

すばらしい卒業式でした！

—Chanceに Challengeして Change!—

うららかな春の日、3月18日（木）に、矢場川小学校令和2年度卒業式を無事終了いたしました。39名の卒業生は、どの子も大変立派な態度で式に参加し、それぞれの思い出や希望を胸に、矢場川小学校を巣立って行きました。友達と仲良く互いに認め合う、心優しい子どもたちでした。

今回の卒業式は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、昨年度と同様、卒業生、櫻井PTA会様、保護者の皆様、教職員のみの実施でしたが、心のこもった、とても感動的な卒業式となりました。卒業証書を受け取る姿、別れの言葉を全員で気持ちを合わせて伝える姿、どの姿もとても立派なものでした。卒業生の代表児童がピアノ伴奏をして、様々の思いを込めて歌い上げた

「最後のチャイム」のメロディが、今でも心に残っています。在校生は、卒業式の前に、中庭で卒業生との「お別れの式」を行いました。この式の中で、卒業生に、在校生全員で、卒業おめでとうの気持ちを伝えることができました。とても心温まるお別れの式でした。その中の、卒業生代表児童お礼の言葉で、「わたしは、矢場川小学校が大好きでした」という言葉が、心に残りました。卒業生の皆さんの、活躍をお祈りします。

卒業生の保護者の皆様、今回の卒業式を迎えるにあたり、様々な面において、ご支援・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。卒業生の立派な姿がとてもすばらしかったです。中学校でも、矢場川小学校の卒業生として、自信と誇りをもって活躍してほしいと思います。そして、バトンを受け取った在校生は、5年生を中心に、矢場川小学校をさらに素敵な学校にしていってくれると思います。保護者の皆様、地域の皆様、今年度1年間、大変お世話になりました。



離任式のお知らせー

令和3年3月30日(火) 8時35分～9時30分（8時30分までに登校してください。） 教職員の定期異動による転退教職員とのお別れの式を行います。春休み中ではありますが、児童の参加についてご協力をよろしくお願いいたします。

「かがやき賞」

3年 大野心陽 森 結絆 蓼沼梨央奈 5年 蓼沼友翔

「足利市防火標語」

入選 5年 佐藤胡桃

「足利教育祭書初展」

金賞 1年 久保千鶴 2年 新井歌純 6年 入江愛歩

入選 3年 内山千恵美 4年 高橋凜帆 5年 齋藤由愛 6年 高橋ひなの

佳作 1年 増田颯良 2年 岩崎奏和 3年 齋藤礼奈 4年 椎名優衣 5年 松本涼風
6年 内山美来 長谷川結子

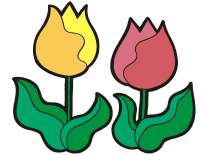
「第72回書初中央展」

金賞 1年 久保千鶴 2年 新井歌純 6年 入江愛歩

「足利教育祭図工美術展」

金賞 2年 木村瀬風

入選 1年 君島咲良 栗原大和 2年 木村名那 3年 安藤凜華 菅野千尋
4年 石原愛菜 押山凌翔 5年 大町心乃 吉岡琴音
6年 伊佐山真羽 河内結愛 西村 杏 原 愛菜



進級、おめでとうございます！

1年生から5年生の在校生にとって、本日の修業式が、1年を締めくくる日となりました。この1年を振り返り、自分の成長に自信をもつとともに、次の学年に向けて、しっかりと目標をもち、元気にたくましく、新しいスタートを切ってほしいと思っています。

令和2年度は、4、5月の学校休業後の6月が本格開始ということで、ご心配やご迷惑をおかけいたしました。自分を見つめ直し、進んで学習に取り組む習慣が身に付いてきたことと思います。夏休みも短縮となり、今年度の学習について、全て履修することができました。令和2年度は、新学習指導要領全面実施の年で、「主体的・対話的で深い学び」を指導の中心に行ってきました。令和3年度も、「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 足利っ子」を育成すべく、さらに、子どもたち一人一人が、「自分の持ち味を、存分に発揮できる学校」にしていきます。

今年度1年間、様々な面で、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

- | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|
| 1 時間を大切にしよう。 | 2 礼儀を大切にしよう。 | 3 物を大切にしよう。 |
| 4 自分を大切にしよう。 | 5 みんなのことを大切にしよう。 | |
| 6 みんなと競争ではなく、みんなと協力しよう。 | | |
| 7 Chance に、Challenge して、Change ！ | | |

八木節体験教室

2月24日（水）に、南大町八木節愛好会の方に来校いただき、全校児童参加の八木節体験教室を開催しました。子ども八木節さくら会児童のほかに、鼓体験に本校児童も参加し、八木節をみんなで一緒に演奏しました。さくら会の児童は、毎年、本校運動会で、演奏を披露し、みんなで楽しく八木節のリズムに合わせて踊っています。私も4年前、本校に赴任して依頼、運動会で鼓をたたかせてもらい、一緒に演奏させていただいています。歌い手に合わせて決まったリズムを繰り返し、とても気持ちよく八木節演奏に参加させていただきました。そして、校庭いっぱい輪になって、手ぬぐい片手に、子どもも大人も一緒に踊る八木節の魅力に取り憑かれています。さくら会児童の伸びやかな歌声、笛、太鼓による気持ちを合わせて演奏と校庭いっぱいを使った踊り。素敵な光景だなといつも思っています。学校、地域との一体感を感じます。



このたび、南大町八木節愛好会の皆様のお力をお借りし、子ども八木節さくら会児童と一緒に体験教室を開催することができましたこと、本当によかったと思っています。各学年代表児童が鼓体験をし、八木節がより身近になったことと思います。矢場川小学校八木節音頭（やばっ子八木節音頭）の歌詞を改めて読んでみると、本地区や本校の特色がすべて網羅され、すばらしい歌詞であり、元気をもらうことができます。

そのような思いを込め、改めて、矢場川小学校八木節音頭（やばっ子八木節音頭）を紹介させていただきます。矢場川小学校八木節音頭の歌詞にある、「緑豊かな 広野の中に 広い校庭 いこいの広場」「天に向かって かがや木のびて ゆとり環境 生き生き学ぶ」、「みんな仲良く 希望に燃えて 笑顔あふれる 南北校舎」の恵まれた教育環境を生かし、学校教育活動を展開してまいります。

南大町八木節愛好会の皆様、大変お世話になりました。



矢場川小学校八木節音頭

(やばっ子八木節音頭)

作詞 入江 輝夫

監修 南大町愛好会

1 アア～ア～

ご来場なる 皆様方に
平にごめんを こおむりまして
栃木県にて 足利市なる
近郷近在 その名も高い
音に聞こえし 矢場川地区の
子ども八木節 さくら会が
一生懸命 伺います

2 アア～ア～

心豊かな 矢場川小は
西に赤城の 山並みのぞみ
富士の霊峰 遠くに仰ぎ
緑豊かな 広野の中に
広い校庭 いこいの広場
天に向かって かがや木のびて
ゆとり環境 生き生き学ぶ

3 アア～ア～

歴史かさねた 矢場川小の
教育目標 たずねたならば
豊かな心と やさしさ育て
自ら進んで 取り組む意欲
心すこやか 明るい児童
みんな仲良く 希望に燃えて
笑顔あふれる 南北校舎

4 アア～ア～

学校とりまく 矢場川地区は
清水わき出る 弘法池の
民話伝わる 芋の森神社
清き流れは あの矢場川へ
江戸のなごりの 例幣使街道
古代しのぼす 古墳の山と
明日に伸びゆく 堀里団地

5 アア～ア～

オオ～イ元気な やばっ子たちよ
郷土芸能 この八木節と
祭り囃子の けいこに励み
仲間づくりと 思い出づくり
ハッピー姿は 祭りの華よ
やってみないか 八木節音頭
子ども八木節 さくら会だよ
オオイサネ～

歌詞一つ一つに、本校や本地区の特色が表現され、一読しただけで、矢場川地区の学校であり、矢場川小学校八木節音頭であると実感します。卒業生の皆さんは、4月から中学校という新しいステージに立ちます。この歌詞を胸に秘め、それぞれのステージで、思う存分活躍してください。矢場川地区の皆さんが応援しています。がんばれ、やばっ子！